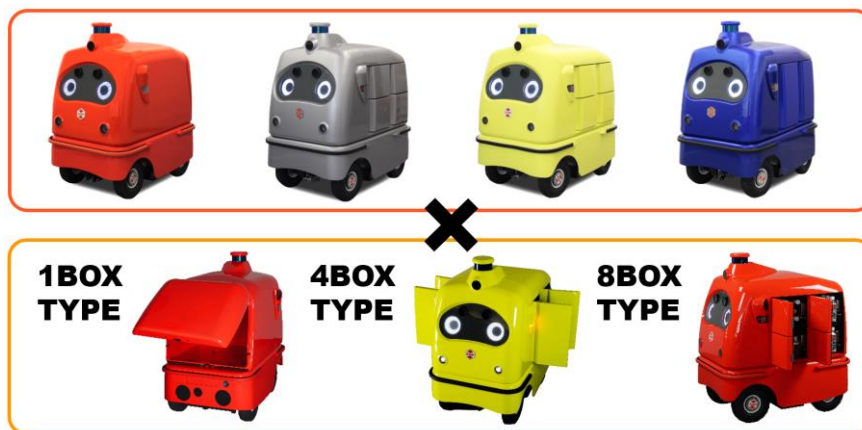


宅配ロボット CarriRo® Deli オフィスビル、企業敷地向け物流ソリューション販売開始 -エレベーター連携、将来の公道走行に備えて-

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、宅配ロボット CarriRo® Deli のオフィスビル活用向け物流ソリューションの販売を開始しました。



(上段)4色のカラーバリエーション、(下段)3種類のボックスタイプ

自律移動型の宅配ロボットについては、技術革新と社会需要の高まりを受け、現在関係省庁や各企業が活発に動き始めています。将来的な公道走行のための法規制整備も見据えて、経済産業省により「自動走行ロボットの社会実装に向けた官民協議会」も開催されました。

このような流れと並行し、より自由度が高くすぐに活用が進められるフィールドとして、私有地、特にオフィスビルや企業敷地内等での実用化に向けた動向が加速しています。まずはビル内での実用化を行うことで、将来的には公道とビルを連携した自動配送の実現も可能となります。

ビル内では、入居するテナント向けの荷物配送、社内便の配送、会議室までの飲食配送など様々な配送ニーズがあります。また企業敷地内では、部品や製品の移送ニーズがあります。

ZMP の宅配ロボット CarriRo® Deli では、ビル特有の縦動線の解決のためにエレベーター連携も対応可能です。このような対応をオフィスビルや企業敷地向けのソリューションとして提供いたします。

ZMP では、2020 年後半に 100 台レベルの実用化を目指すパートナー企業様に、サービス価格 18 万円(月額)の商用プログラムを発表いたしました。今後も屋外やオフィスビル内など、多様な環境での実用化に向けて取り組んでまいります。



【宅配ロボット「CarriRo[®] Deli」について】

ZMPは、自動車の自動運転技術開発で培った自律移動技術を応用し、物流のラストワンマイルの課題解決や日々の買い物支援など、ロボットによる新たなライフスタイルの創造を目指して宅配ロボット「CarriRo[®] Deli」の開発を進めています。「CarriRo[®] Deli」は、カメラやレーザセンサで周囲環境を360度認識しながら最大時速6kmで自動走行します。また遠隔監視・遠隔操作も可能です。積載量は最大50kgに対応し、配送物や飲料など、多様な利用シーンや配送ニーズに対応していきます。



URL: <https://www.zmp.co.jp/products/carriro-delivery>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボソリューション事業部 TEL:03-5844-6210/FAX:03-5802-6908/E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①RoboCar[®]& センサーイノベーションは人の移動を担い RoboCar[®]シリーズと RoboVision[®]他各種センサー、②CarriRo[®]クリエイションは、モノの移動を担い物流支援ロボット CarriRo[®]と宅配ロボット CarriRo[®] Deli、③IZAC[®]レボリューションは、自律移動に関するお客様の事業へ革新をもたらすサービス、④RoboTest[®]ソリューションは、走行テスト・データ取得および解析サービスを提供いたします。2020年の人とモノの移動の無人運転化レベル4の実現に向け実証実験を重ねています。日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo[®] Deli、Robocar[®] Walk は、量産化へ向けた事業パートナーの募集を開始しております。ZMPはこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。